

T (とみや) N (にほん) C (ちゅうごく) 通 信

<第100号記念> 2013年1月



新年 好!



皆さん、新年明けましておめでとうございます。昨年も富谷日中の諸活動にご理解とご尽力をいただき、誠にありがとうございました。日中国交正常化40周年にもかかわらず、尖閣諸島の問題で両国の友好交流に残念な一年になりました。

「再建」の本年。巳年は「蛇足」や「竜頭蛇尾」等、良い慣用句は少なく思いますが、象形文字的には“頭と体のできかけた胎児を表している”ようで、種子の胎のできる旧暦6月を表すとか。両国の新指導者の冷静な対話と行動を大いに期待し、小さいけれども地道な民間活動の芽が育ち、花が咲くよう、がんばってまいりましょう。本年もよろしく願いいたします。



(宮城県日中友好協会会長 江幡武)

地に着いた活動のため大きな役割を果たしてきたTNC通信の一層のご発展をお祈りいたします。

TNC通信100号の達成、おめでとうございませう。長い友好交流の歴史を持つ日中両国の関係がぎくしゃくしてきます。早急な好転は難しそうですが、国民の間の友好交流はどんなときにも壊さないようにしましょう！ そのためには、難しくても地域での友好協会活動を継続することが大切です。富谷に暮らす会員の皆様に密着したTNC通信は、小生も楽しく読ませていただいております。

「TNC通信」100号を祝して

「新春の集い」2月3日に!



留学生と共に楽しく行われた昨年の「新春の集い」

「春節」を祝う本年の「新春の集い」が2月3日(日)午後2時から町上会館で行われます。節分にもあたっていますので、留学生にも日本の“豆まき”も体験してもらおうと考えています。会員のご家族、ご友人も誘って、にぎやかに開催してまいりましょう。会費は大人500円で、ノンアルコールとなっております。あらためてご案内を送付します。

吉林省九台市生態保護林建設事業 「地球環境を守る 日中友好植林訪中団」

県協会では九台市での第2回となる緑化事業として下記の概要で実施する予定です。

<日程>4月17日～21日
<訪問地>ハルビン、長春、九台、満州族の小韓村、伊通県等
<費用>未定ですが例年、13～14万円。※詳細は次号

話題&情報

「友好都市締結40周年」

今年の日中の友好都市が誕生して40周年を迎える。「友好手帳」によると、宮城県では仙台市・長春市(1980年)を先頭に石巻市・温州市(1984年)、柴田町・丹陽市と大崎市・鄭州市金水区(いずれも1994年)、美里町・済南市長清区(1996年)、気仙沼市・舟山市(1997年)、同本吉町・吉林市昌邑区(2002年)、登米市・無錫市恵山区(2004年)となっている。締結の第1号が神戸市・天津市の1973年6月24日で40周年というわけ。

鑑賞「『平山郁夫 中国の風景』展」(平山郁夫シルクロード美術館) 3月11日まで

昨年から国交正常化40周年記念で開催されてきた。「神峰黄山雲海図」を中心に、前協会会長が中国を描いた絵画と中国での活動を紹介する特別コーナー。休館は火曜日。入館料は一般1200円。山梨県北杜市長坂町小荒間2000-6。JR甲斐小泉駅前すぐ。

読書「中国の市民社会—動きだす草の根NGO」(李妍焱著 岩波新書 840円)

草の根の民間組織が中国にもあり、様々な規制の中、例えば出稼ぎ農民工等の社会的弱者への支援、環境・汚染問題への取り組み他、またビジネスともつながっている事実が驚かされる。中国は我々の知らない所でも大きく変化している。中国での運動から日本を見直すという視点も持ちたいもの。著者は吉林大学、東北大学大学院出身の社会学者。

ひろば「広場」

☆募 集

〈友好川柳〉
友好の習体制(集大成) 閑幕を
安倍川の 九条大橋 黄信号
パンダ待つ 被災地の子ら 声高く
(柳川どじょう)